

東急車輛製造株式会社 殿

改造自動車等審査結果通知書

指示事項：

主要諸元比較表 (改造、試作、組立)

型式 出先 又は名称	東急車輛製造株式会社				種別用途		普通貨物	
	項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準
主要諸元	車両重量 kg	5670	6110	---	車名	東急	←	---
	乗車定員人			---	型式	TL26G4F2	TL26G4F2カイ	---
	最大積載量 kg	20250	19700	---	形状	セミトレー	←	---
	車両総重量 kg	25920	25810	≤26t ()	原動機の型式			---
	長さ m	9.280	9.640	≤12	総排気量ℓ			---
	幅 m	2.490	←	≤2.5	燃料の種類			---
	高さ m	1.490	1.650	≤3.8	軸距 m	6.910+1.100 =8.010	7.110+1.100 =8.210	---
	室内又は 何台の内 側の寸法	長さ 5.800 幅 2.490 高さ	←	---	最小回転半径 m		* 9.6	≤12
	空車時前後 荷重分布 kg	前 1730 後 1970	前 1920 後 2095	---	ボアハンク ボデー構造 で	0.730	0.980	≤④準4L (4.105)
	積車時前後 荷重分布 kg	前 8000 後 8960	前 7860 後 8975	≤10t ()	荷台オフセットm	2.310	←	---
	積載時前後 荷重割合%			18 20	タイヤ 前 8.25R15-18PR 後 8.25R15-18PR		←	---
	積載時前後 軸距	前後 1.850 ←	←		サイズ			
	制動能力	踏力 --- kg --- km/h --- m 空気圧 ---- kg/cm ²			積車時前後 タイヤ 荷重割合%	前 87.0 後 87.0	前 87.1 後 87.1	≤100
	推進軸 強度	σ _s /σ _t = /			積載時前後 荷重割合%	前 87.0 後 87.0	前 87.1 後 87.1	≤100
					最大安定傾斜角度° 左右	53 53	* 48 * 48	一般≥25 (30)
					車わく強度 σ _s /σ _t = /	x	x	>1.5
					車軸強度	/	x	x
					操縦装置	/	x	x
				懸架装置	/	x	x	
				制動装置	/	x	x	
				連結装置	/	x	x	

- 注1. 主要諸元比較表右欄()内の改造、試作、組立は該当するものを○で囲むこと。
注2. 能力検定等検討欄に必要としないものは「」で省略したものには「x」を記入すること。
注3. *印は、二軸車、型P-CK66BAT 型トラクタと連結時の計算値を示す。

類別 001

番	TY-3908581
---	------------

改 造 概 要 説 明 書

目 的	トラクタの後部との干渉防止を計る為、 トレーラースネック部を延長しカブラ高さに合わせて連結部地上高を高くする。 又、搭載物品の上下降を容易にする為、後部傾斜面を延長する。
車 体	荷台部床板破損防止の為、道板 (5780×600×30mm) を両側に取付ける。
軸 距	8010mmより8210mmに (200mm) 延長する。
輪 距	標準車と同一。
原 動 機	
動力伝達装置	
走行装置	標準車と同一。
操縦装置	
制動装置	標準車と同一。
懸架装置	標準車と同一。
連結装置	標準車と同一。
車 わ く	グースネック部先端を190mm延長し、 トラクタのカブラ高さに合わせて、連結部高さを1200mmより1300mmに変更する。 又、フレーム後部傾斜面を250mm延長する。
そ の 他	本トレーラは東急TL26G4F2型セミトレーラ、類別001 (6自審第506号 新型自動車第15616号) の一部を改造するものである。

整 番	TY-3908581
-----	------------